

白粉及他ニ附着物ノ有無ニ不拘草箒ヲ以テ能ク塗面ヲ拂ヒ落シ村直シ中塗上塗り下等充分空摺リヲ掛ケ則チ少量ノ漆喰ノ泥鍍裏ニ仕付下塗面ラヘカヲ入摺付漸次多量ニ加フルト全時ニ廻リ下ゲ麻ヲ塗込ミ中塗及上塗下等時々長定木ヲ當テ地不陸及隅々出型段塗其他横塗地等ニ厚薄ナキ様漸次塗立

繪様花形模様大サ恰好等ノ塗出シハ總テ圖面ニ基キ油土又ハ粘土ヲ以テ模型ヲ作り検査済ノ上石膏製ニ打抜キ形ヲ製シ「セメント」入ノ漆喰ヲ以テ詰メ堅メ乾燥ノ上打抜物ニ爲シ矧付ノ「ロ」ヲ敷キ馴染且垂直能ク矧キ付堅固ニ止メ方致シ各蛇腹化粧紐線窓飾リ入口額縁リ其他ノ繪様操塗リハ何レモ圖面ニ倣ヒ引形調製シ亞鉛板ヲ仕付長定木ヲ用ヒ通り能ク引塗ニ爲シ隅々切付等止メ筋通り能ク塗立上塗りハ「上塗り」壁面ヲハ總テ「泥鍍滑ラカニ塗上ケベシ

一 内部壁紙張下地厚五分着四篇塗上塗ハ砂漆喰仕上ゲ

上塗調合ハ左記中塗漆喰全斷
調 合

材 料	下 附	村直シ、中塗 間々廻リ	上 塗
融解シタル生石灰 ノ沈澱シタル容積	六 斗	五 斗	六 斗
川 砂	壹石貳斗	壹 石	壹石貳斗
芴	五百目	五百目	三百目
角 又	三百目	五百目	小 量
「セメント」	小 量	小 量	小 量

本調合中石灰砂ノ二種ハ混合三日間練リ置キタル後使用シ尤モ芴其他ハ使用ノ際混合ス
角又、濱芴ハ干切品トス

外部壁塗工事ハ雨覆養生ヲ爲シ日光ノ直射ヲ受クル壁面ハ日除ケ

ヲ爲スベシ

工事中木部ヲ疵付及漆喰等ヲ附着セシメザル豫防養生ヲナシ床板面ハ莖或ハ古ヅツクノ類ヲ敷キ詰メ染跡杯ノ生セザル様注意ヲ要ス

五百五十二

○石目塗淺黄色壁調合

石灰 四斗 蝸灰 六斗
角又 八百目 石粉 十二斤位

石粉ハ豆州澤田石又ハ之ニ類シタル容易ニ粉末ト爲シ得ルモノ石粉ヲ使用セザルトキハ顔料ヲ用ユ

○玉子色壁調合

外部用
石灰 四斗 蝸灰 六斗 角又 八百目 黄土 十斤位

内部用

石灰 二斗 蝸灰 八斗 角又 八百目 黄土 十斤位

○煉化石平漆喰壁仕様

右仕様下塗石灰四斗三升五合角又四百三十五目苧朮四百三十五目三度ニ塗立上塗石灰一斗三升蝸灰一斗九升角又三百二十目濱朮苧朮三百二十目ヲ以テ三度ニ塗都合六度仕上出来

○煉瓦塀塗方

一塗方三日前ニ水掛ケ方面一坪ニ付四荷遣イ
一漆喰ハ六尺面一坪厚一分ニ付一斗遣イ

五百五十三

一 鹿子摺厚五厘モルタル三十分練方致スベシ 五百五十四

調合 石 灰 三 七 外ニ角又五百目、中濱勃三百目陸交ノ事
一中塗 厚一分五厘モルタル三十分練方致スベシ

調合 其他鹿子摺全斷
一 上塗上セメント厚一分手練致スベシ

調合 川セメント 五 外ニ角又五百目、上濱勃三百目
岩城灰墨一袋半

○セメント壁調合

下塗 石灰 三分

上塗 川セメント 四分 石灰 三分

セメント 七升 石灰 二升

川 砂 三升 麻勃 二百五十目

仙台角又 二百五十目

右調合シタルモノ壹斗ニ付灰墨大袋一ケ混ズルコト

又 法

セメント 五升 粉石灰 三升

絹越砂 二升 宮城灰墨 三袋

角 又 百八十目

○屋根漆喰

一 屋根漆喰塗大棟隅棟雁振腹紐繼手面戸築地鬼板山盛上ケ落板付八臺風切
蝶羽布塗谷葺棧瓦地瓦座共漆喰ヲ以テ込塗、下付、中塗、上押共三篇(込塗ヲ除キ)

五百五十五

塗鬼板八臺 螻羽共四篇仕上ゲ

但篇數毎ニ一々鹿ノ子摺致候事

調合

粉石灰五厘目篩立	壹石	手切濱勃	壹貫三百目
角	又	生布海苔	八百目
水	油	合	

又

屋根漆塗三篇棟ヨリ七篇棟迄平均五篇棟ト見做シ下付中塗上押共三篇
附物品手間共一間當リ

蠣	灰	壹斗貳升	角	又	貳百八十目
石	灰	貳斗八升	本	海苔	貳百八十目
中濱勃	手切	四百八十目	水	油	貳合
左	官	五分	練方	手傳人足	貳分五厘

五百五十六

同斷地棧瓦下付中塗上押共三篇物品手間共屋根坪一坪當リ

蠣	灰	壹斗八升	角	又	四百貳拾目
石	灰	四斗貳升	本	海苔	四百貳拾目
中濱勃	手切	七百貳拾目	水	油	三合
左	官	六分	練方	手傳人足	三分

但鼠漆喰ノ節ハ(石灰)壹石ニ付灰墨一貫目入ル、
(棟漆喰ノコトハ屋根職瓦ノ部ニモアリ)

○家根漆喰塗

調合

石灰	六斗	蠣灰	四斗	苧勃	一貫目	角	又	一貫目
----	----	----	----	----	-----	---	---	-----

一家根總漆喰三度塗 幅二寸一分ニ付何程(本瓦葺アリ)
厚三分

五百五十七

- 一 棟漆喰ハ兔板有無共一間ニ付何程返數ニ依リ差アリ
- 一 全青海輪遠共何返塗高何尺片面一間ニ付何程
- 一 面戸漆喰何返塗一間ニ付普通三返
- 一 雨壁斗漆喰 厚三分何度塗 積斗一枚通り一間ニ付何程
- 一 螺羽ニ刻ケラバ布ケラバノ二種アリ 厚五分何度塗一間ニ付何程
- 一 谷漆喰兩脇三度塗厚四分位一間ニ付何程
- 一 釘頭星漆喰三返塗 高六分 徑二寸五分 百個ニ付何程
- 一 風切丸瓦漆喰 厚三分三度塗一間ニ付何程
- 一 棧瓦軒及踏上リ共漆喰塗何枚通 厚三分一間ニ付何程
- 一 瓦棧漆喰塗一間ニ付何程(其他前全)
- 一 棧瓦利根筋釘頭共 高四分 徑二寸 一間ニ付何程
- 一 筋漆喰一間ニ付何程
- 一 家根漆喰ハ下付ケ致シ及村直シ中塗り上塗共四返ノ事

一 壁ハ中付迄ハ乾燥スルヲ待チ漸次施工スベキモノト大津壁ハ中塗りナシ
 一日位經テ上塗り施スヲ適度トス尤モ天氣都合ニ依ル砂物及白漆喰類ハ
 中塗り充分乾燥セシメテ塗方ヲナスベシ安直ニシテ成工ヲ急グモノニ在
 テハ中付ケヲナシ中塗り直ニ上塗り施スヲアリ貸長家等ニ在テハ荒壁乾キ
 タル後中塗り直ニ上塗り施スナリ角又ハ煮テ溶解シタル後三厘目ハリガネ
 篩ニテ漉シ熱キ間ニ砂又ハ他ノ上塗品ヲ溫和シ搔キ廻シテ用ユ(砂物ニハ
 珪ヲ混入ス)塗り上ゲテ後日砂ノ落チルコアルハ角又ノ冷ヘタルヲ用キタ
 ルカ煮方不充分ニノ角又下等ナルカ分量ノ少ナキニ起因スルナリ角又ハ
 煮ル前鹽分ヲ去ルベシ大阪土砂壁ハ紙珪ヲ入ル、コアリ色物ノ變化ヲ憂
 ヒ角又ノ代リニシヨウフ糊ヲ使用スルコアリ又藪蕪粉(合ニ水六升)ヲ使用
 シテ砂壁ヲ塗ルトキハ効果宜シ珪ヲ用ユルニハ節ヲ抜キテ後水ニ潤シ石
 ノ上ニテ木ナタニテ叩キ角又ノ熱キ内ニ混ズルナリ

一 漆喰ハ上塗り下塗り前ニ塗方致スベキ順序ナリ

- 一 木摺壁ノ下ゲ葎ハ下付ノ際ニ摺リ込ムヲ可トス若シ下ゲ葎ヲ分離シテ半分ヲ葎伏迄殘シ置ク時ハ石灰ノ「アク」ノ爲メニ釘際ヨリ切斷スルコトアリ
- 一 木摺天井ノ墜落スルコトアルハ釘際ニテ下ゲ葎ノ切斷セシニ起因スルコト多シ
- 一 色物類ノ上塗ノ下塗ハ「ノリ」勝ノ漆喰ヲ用ユベシ
- 一 練リ置キノ漆喰ハ水ヲ「ハリ」置キ使用ノ際上ハ水ヲ捨テ使用スルキハ固マラズ且ツ石灰ハ海苔ノ腐敗ヲ防止スルヲ以テ芻合ヲナサ、ルキハ時日ヲ經過スルモ使用ノ際芻合ヲナシ使用スルコトヲ得ベシ
- 一 古壁ノ上塗ヲ削リ落トシ再ビ上塗ヲ施スキハ壁面ニ「ヒカキ」ヲ入レ濕氣ヲ與ヘ尙溶解シタル布海苔ヲ引キ此上ニ上塗ヲ施スキハ剝脱ノ憂ナシ
- 一 色付類ノ上塗下地ハ荒木田土ニテ塗ルキ下地ノ乾キ村ナキ様認メ得ラル、故ニ塗上ゲテ後色ニ村ナシ又荒木田ハ下等ノ村直シ材料ナリ進ンデハ砂漆喰ナリ

「ノリ」ノ分量多キハ鏝へ粘バリ付キ又石灰ノ過度ナルト一樣ニ壁面ニ小ヒソ生スルコトアリ芻多キハ壁面ヲ堅固ニ保チ得ルモ下手ノ職工ニハ鏝動カズ

- 一 粉石灰ト蠣灰ト識別スルハ粉ハ赤蠣ハ青色ヲ帶ブ尙兩者ヲ水ニテ溶キ其殘滓ヲ驗スルキハ明了トナルベシ
- 一 芻ハ引キ強キモノヲ撰ブベシ
- 一 本海苔(即「フノリ」)ハ練リ上ゲテ速カニ「シマル」性質アルヲ以テ尊バル故ニ練リ置キヲ使用スル能ハズ此點ハ角又大ニ效アリ
- 一 野州鼠生石灰一厘目篩 一升 百八十目
- 一 全 二厘目篩 全 百九十五目
- 一 全 三厘目篩 全 二百十目
- 一 全 四厘目篩 全 二百廿目
- 一 全 五厘目篩 全 二百四十目

- 一 武州八王子粉石灰 一俵 正味六貫目 (黑白塗共磨キ物ニ使用シ得ル優等品ナリ)
- 一 相州三浦郡九村粉石灰 全 正味拾貫目 (桃色ニシテ下等ノ塗家又ハ下塗用)
- 一 遠州相良粉石灰 全 拾貫目 (白色ニシテ上等品)
- 一 三州渥美郡田原粉石灰 全 拾貫目 (下等品)
- 一 濃州安八郡粉石灰 全 拾貫目 (庭叩キ用)
- 一 藝州大崎嶋生石灰 全 六貫目 (白色)
- 一 土州上下島粉石灰 全 拾貫目 (上粉ハ左官用ニ適ス白色ナリ)
- 一 野州ニテ専ラ行ハルハ谷焼七リン焼ノ二種ニノ谷焼ノ一窠一回ニ六七萬貫内外七リン焼ハ一窠一晝夜ノ製出量一千五百貫乃至貳千貫ナリ概シテ谷焼ノ方色美ニシテ重量少ナシト云フ
- 一 礪灰ハ薪焼、コークス焼ノ二種アリ概シテ薪焼ノ方可良ナリト云フ一升ニ寸上等品二百目並二百三十目
- 一角又ハ通常一俵十二三貫入採取後二年位經過シタル肉厚ク能ク乾燥セル

物ヲ上等トス仙臺尤モ多ク南部、函館、伊豆、安房、水戸、銚子、磐城、北海道 (銀草ヲ稱ス)

- 一 布海苔 (水海苔) 釜山海ニ産スルモノ最モ多シ仙臺、南部、五島、松前ヨリ産スルハ本邦ニテ主タルモノ金華山ト稱スルハ仙臺布海苔ノ別稱ナリ朝鮮産ニ比スルハ仙臺ハ粗大、南部極メテ細ク、五嶋ハ大同小異ナリ
- 一 生布海苔ハ赤色ニシテ容易ニ溶解セザルヲ以テ白干トナス白干トハ生草ニ適量ノ濕氣ヲ與ヘ堆積シテ重量ヲ加ヘ置ケバ自然ニ蒸發シテ白干トナル採取後滿一ケ年以上ヲ經過シタル物ハ白干トナサルモ差支ナシ此荷拵ハ筵俵ニテ一俵二十五六貫ナリ
- 一 紀州産ノ品ハ三井「ラクト」稱スルモノニシテ長三尺一柵一千枚此重量十二三貫價格ハ前記ノモノヨリ高價ナリ
- 一 蒟ハ地曳網ノ古網、船網、若クハ苧屑等ヨリ製シタルモノハ上等品ナリ之ヲ區別シテ上濱蒟、並濱蒟ト稱ス能ク乾燥シタルモノヲ宜シトス下等品ハ異

人坊、南京坊ト稱スルモノアリ一ハ硝石ヲ入レタル麻袋、絨氈又ハ羅セン類
 截屑ヨリ製シタルモノナリ

一 藁劬一俵トハ普通ノ箕ニテ、フソリト三杯計リタル量ナリ

一 灰墨ハ大坂産ト稱スルモノニテ一袋百目入トス印ニテ價ノ高下アリ岩城
 産ノモノハ岩城墨ト稱ス二百五十袋ヲ一捆トシ重量凡ソ六貫内外

一 棕櫚繩ハ柳ヶ瀬繩トテ紀州熊野ヨリ産出スルモノ、名稱ナリ土藏木舞等
 ニ使用ス品質ハ棕櫚毛ノミニテ製シタルヲ上等トシ骨ヲ混淆シタルヲ下
 等トス骨受ケハ重量増加ス八十把乃至九十把入ヲ一丸ト稱シ重量ハ八貫
 乃至九貫ニシテ太サ圓徑二三分位ナリ

松伏セ繩ハ東京近傍ヨリ出ルモノ、總稱抑ヶ瀬ヨリ稍小ナルノミニ一尺五
 六寸ヲ一掛ケトナシ四十八掛ヲ一把トス

備中トハ松伏ヨリ産出スル上等木舞ニ用ユル棕櫚毛ノミニテ作リタル細
 繩ナリ一掛ケ長一尺七八寸トシ拾五乃至二十掛ヲ一把トス是ト類似ニノ地

内更毛ト稱スルモノハ用法全様ニ一掛ケ長一尺五六寸四十八掛ヲ一把
 トシ一掛ノ重量百目アルモノヲ百目掛百五十目アルヲ百五十目掛ト稱ス

一 棕櫚皮ハ専ラ紀州ヨリ産シ蓮包一捆千枚入ニテ價格標位トス

一 木舞繩トテ普通ノ木舞搔ニ使用スル細繩アリ一掛長二尺ニシテ拾掛ヲ一
 把ト稱シ六拾把ヲ一丸ト云フ

一 生麩糊ハ一袋五百目入

左官職ノ調合及其材料トモ國々ニ依リテ習慣アリ又土地ノ季候等ニ依リ
 變化アルモノナリ

(上卷終)

明治三十八年九月廿五日印刷
明治三十八年九月廿八日發行

上卷

正價金貳圓五拾錢

編纂者 田中豐太郎

發行者 吉原米次郎

印刷者 松本義弘

印刷所 續文舍

全所 (電話新橋千四百四十八番)

東京市京橋區南傳馬町二丁目角

發行所 工業書店 建築書院



豫告

(三)

和洋建築工事仕様設計實例

〔下卷〕

近日發行 (正價未定)

〔目次〕

- 第八編 屋根職之部 第九編 鐵工職之部附鋸職
- 第十編 塗師職之部 第十一編 經師職之部
- 第十二編 疊職之部 第十三編 井戶職之部
- 第十四編 植木職之部 第十五編 雜之部
- 第十六編 各種ノ仕様書 第十七編 建築材料時價表

目下着手中ニテ近日印刷出來次第發行可仕候

建築書院發行書目大要

工學士 瀧 大吉講述

建築學講義錄

全三冊

正價金三圓二十錢
小包送料金貳十錢

工學士 瀧 大吉 野村 一郎 校閱 大泉龍之輔編纂

建築設計便覽

全一冊

正價金壹圓三十錢
小包送料金十錢

工學士 中條精一郎 柴垣鼎太郎 校閱 小國 己一編纂

建築仕様便覽

全一冊

正價金壹圓五十錢
小包送料金十錢

工學士 瀧 大吉 井 毅 三郎 譯

建築必携

全一冊

正價金貳圓貳十錢
小包送料金十錢

(三)

工學博士中村達太郎校閱
千葉 温也編纂

◎ 建築學提要

全一冊

正價 金五十五錢
郵稅 金四錢

建築書院編纂部編纂

◎ 木造洋館雛形集

全二冊

正價 金二圓四十錢
小包送料 金十錢

東京府職工學校教授 嶋 邦生著

◎ 適用矩尺原理及使用方法

全一冊

正價 金七十五錢
郵稅 金四錢

土屋 元作著

◎ 家屋改良談

全一冊

正價 金三十錢
郵稅 金二十錢

工學得業士 中村 猪市編纂

◎ 土木材料及構造強弱編

全一冊

正價 金壹圓貳十錢
小包送料 金十錢

理學士 三田善太郎序
技師 龜井 重磨著

◎ 實用工師之友

最小形
全一冊

正價 金五十錢
郵稅 金二十錢

工學博士中嶋 銳治序
技師 龜井 重磨著

◎ 摘要石灰及セメント使用法

全一冊

正價 金三十錢
郵稅 金二十錢

工學得業士中村 猪市編纂

◎ 土木材料繼手法

全一冊

正價 金四十五錢
郵稅 金二十五錢

竹貫 直次
前澤 初治 共著

◎ 土木材料檢查及使用方法

全一冊

正價 金四十五錢
郵稅 金二十五錢

理學士 守屋物四郎校閱
齊藤 正平編纂

◎ 最近木材防腐法

全一冊

正價 金壹圓
小包送料 金十錢

甘利 忠校閱
市川 忠一編纂

●新撰工業力學

全一冊

正價金壹圓五十錢
小包送料金十五錢

技師 金井彦三郎譯

●應用圖式力學

全一冊

正價金壹圓六錢

原田 碧編纂

●土木建築工事設計要表

全一冊

正價金三十錢

技師 金井彦三郎編纂

●鐵材重量及計算表

全一冊

正價金四十五錢

工學博士 原 龍太序
立岩芳太郎著

●工師必携材力便覽

全一冊

正價金三十錢

造林學研究會編纂

●實用木材尺之便覽

全一冊

正價金四十錢

竹貫 直次編纂

●獨學實用製圖法自在

全一冊

正價金九十五錢

技師 龜井 重廣著

●製圖彩色法

全一冊

正價金二十錢

技師 金井彦三郎編

●應用數學公式

全一冊

正價金三十錢

立岩芳太郎著

●實用工業數學

全一冊

正價金三十錢

文學士 高橋 毅堂著

●工業實用文例

全一冊

正價金五十錢

理學士 遠藤 又藏校閱
電氣學研究會編纂

●實用電氣學問答

米國理學士 佐伯順太郎著

全一冊

正價 金八十五錢
小包送料金 十錢

●應用電氣工學

山田 四朗著

全二冊

正價 金壹圓五十錢
小包送料金 十錢

●工業簿記

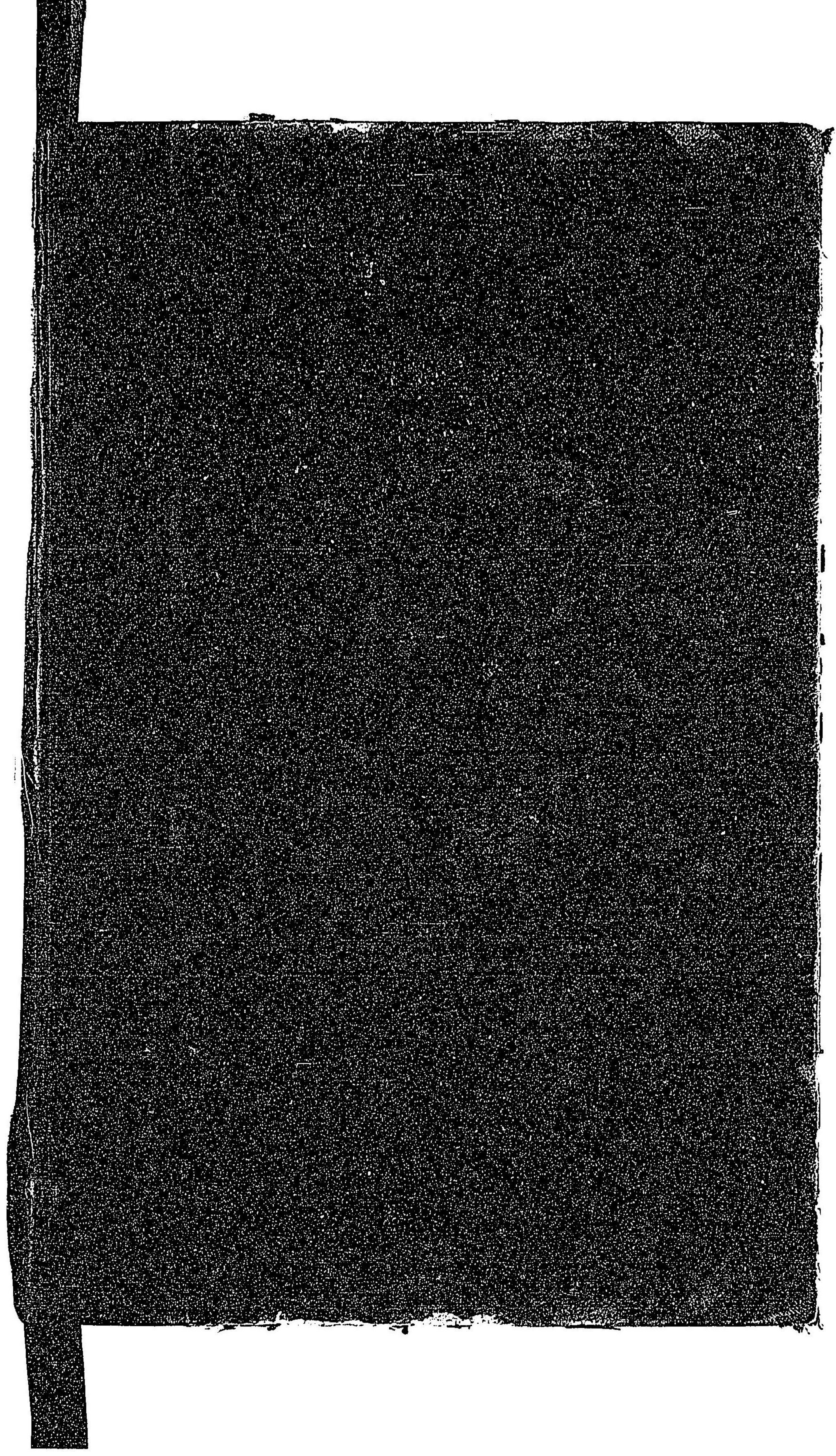
全一冊

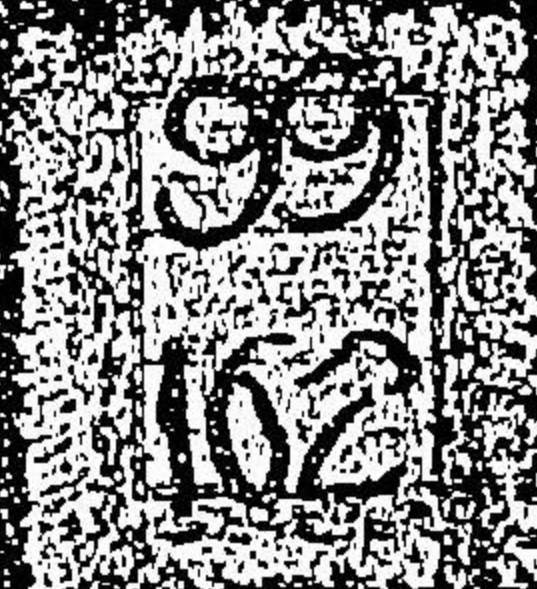
正價 金壹圓
小包送料金 十錢

▲此外目下着手中の新書數十種在之續々發行可致候▼

○土木○建築○機械○電氣○鑛山○造船○工藝等の総目錄御入用之節は郵券二錢御送附次第直に送呈可仕候也

99
162





066582-001-5

99-162

和洋建築工事仕様設計实例

田中 豊太郎/編

上

M38, 41

CDC-0250



3024